あなぶき興産
anabuki

平成25年２月７日

各　　位

香川県高松市鍛冶屋町７番地１２
穴吹興産株式会社
代表取締役社長　穴吹忠嗣
（コード番号　８９２８　大証第一部）
問い合わせ先　専務取締役管理本部長　冨岡徹也
電話番号　０８７（８２２）３５６７

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年８月10日に公表いたしました平成25年６月期　第２四半期累計期間（平成24年７月１日～平成24年12月31日）及び通期（平成24年７月１日～平成25年６月30日）の業績予想並びに平成25年６月期の配当予想について、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

１．業績予想の修正について

（1）平成25年６月期第２四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成24年７月１日～平成24年12月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	32,313	1,701	1,553	913	34.23
今回修正予想（B）	32,596	3,211	2,951	1,476	55.37
増減額（B－A）	283	1,510	1,398	563	
増減率（%）	0.9	88.8	90.0	61.7	
(ご参考)前期第２四半期実績(平成24年６月期第２四半期)	19,089	△56	△273	△293	△11.00

（2）平成25年６月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年７月１日～平成25年６月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	65,610	2,900	2,400	1,313	49.23
今回修正予想（B）	66,400	4,158	3,642	1,777	66.63
増減額（B－A）	790	1,258	1,242	464	
増減率（%）	1.2	43.4	51.8	35.3	
(ご参考)前期実績(平成24年６月期)	54,416	3,210	2,723	1,141	42.80

（3）平成25年６月期第２四半期（累計）個別業績予想数値の修正（平成24年７月１日～平成24年12月31日）

	売上高	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	18,179	858	527	19.79
今回修正予想（B）	19,262	2,127	1,300	48.75
増減額（B－A）	1,083	1,269	772	
増減率（%）	6.0	148.0	146.3	
(ご参考)前期第２四半期実績(平成24年６月期第２四半期)	9,536	△389	△263	△9.90

（4）平成25年６月期通期個別業績予想数値の修正（平成24年７月１日～平成25年６月30日）

	売上高	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	36,340	1,400	850	31.87
今回修正予想（B）	37,450	2,549	1,488	55.80
増減額（B－A）	1,110	1,149	638	
増減率（%）	3.1	82.1	75.1	
(ご参考)前期実績(平成24年６月期)	31,351	1,818	761	28.54

(5) 修正の理由

平成25年６月期第２四半期累計期間の業績予想につきまして、連結・個別ともに営業利益、経常利益及び四半期純利益が増加した主な要因は、分譲マンションの売上計上戸数が計画より増加（連結44戸、個別40戸）したこと、また、分譲マンションの契約戸数が1,312戸と第２四半期累計期間においては過去最高契約戸数となるなど販売の好調な推移により販売経費等が削減できたこと等によるものです。

また、平成25年６月期の通期業績予想の増益につきましても、上記の増益理由と同じく、第２四半期累計期間における分譲マンションの販売が好調に推移したことによる販売経費等の削減が主な要因です。

２．配当予想の修正について

(1) 配当予想数値の修正

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年８月10日発表)	―	3.00	―	5.00	8.00
今回修正予想		4.00	―	5.00	9.00
当期実績	―				
前期実績 (平成24年６月期)	―	3.00	―	4.00	7.00

(2) 修正の理由

当社は、株主への利益還元に関して、経営の安定と業容の拡大に必要とする資金需要ならびに経営環境の変化に備えるための内部留保の充実にも留意しつつ、継続的な利益配当を行うことを方針としております。

この方針に基づき、平成25年６月期の配当金を検討いたしましたところ、上記の通り、業績予想が増益となったことから、株主様への利益還元をより進めるため、中間配当金を１株当たり１円増配し、４円に修正いたします。期末配当金につきましては、前回予想から修正しておりません。

この結果、平成25年６月期の１株当たり年間配当額は、前回発表の８円（中間配当金３円、期末配当金５円）から９円（中間配当金４円、期末配当金５円）となります。

※ 本資料に記載されている将来に関する記述は、本資料の発表日現在において当社が入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は様々な不確定要因により大きく異なる可能性があります。

以 上